

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県大館市
本事業の担当部局名 総務部企画調整課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		大館市あきた結婚支援センター入会登録料助成事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 平成26年度
総事業費(A)(円)		280,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 280,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		280,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	280,000	0	280,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	280,000	0	280,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 減少・悪化傾向にある市の婚姻数及び、合計特殊出生率に歯止めをかけるべく、出会いから結婚まで切れ目のない支援を実施する。令和4年に実施したアンケート調査において、行政に取り組んでほしい結婚支援として「結婚祝金などの経済的支援」と回答した方の割合が最も多かったことをふまえ、結婚支援センター入会料助成事業と合わせて、結婚新生活支援事業を実施することで、結婚を希望する若い世代の出会いや結婚にかかる経済的負担を軽減し婚姻数・出生数の改善に結びつける。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する若い世代の出会いの場の一つであるあきた結婚支援センターへの入会登録料を助成するもの。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚支援センターへの登録入会料の助成	市内に住む結婚を希望する若い世代(40歳未満)の、あきた結婚支援センターへの入会登録料(1万円)を負担する。なお、登録入会料は、あきた結婚支援センターへ補助する。				
	2						
	3						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・本事業の周知方法について、認知度を高めるため、従来の広報誌・HPへの掲載に加え、地元企業への案内送付や若者が訪れる場所への配架を行う。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		人	1.63 (R9年度)	1.30 (R4年度)
	婚姻数		件	159 (R9年度)	177 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.30 (R4年度)	
	婚姻件数		件	177 (R5年度)	
	婚姻率			2.7 (R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	助成金の支給実績	件	28 (R7年度)	26 (R5年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	婚姻数	件	159 (R7年度)	177 (R5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				